

「そなエリア東京」防災体験学習のご案内

東京都市大学柏門技術士会

会長 佐藤 貢一

謹啓

首都直下地震が発生したら国や自治体などの支援体制が十分に整うまでは、自力で生き残らなければなりません。その目安は3日間、72時間とされています。リそなエリア東京は、マグニチュード7.3、最大震度7の首都直下地震の発生から避難までを体験し、タブレット端末を使ったクイズに答えながら生き抜く知恵を学ぶ防災体験ができる施設です。柏門技術士会CPD見学会では首都直下地震の防災体験学習を通じて、防災に必要な技術について学びたいと考えています。

謹白

見学日： 令和元年6月18日（火）

見学先： そなエリア東京（東京臨海広域防災公園）

<http://www.tokyorinkai-koen.jp/>

集合時間： 14時00分

集合場所： ゆりかもめ 有明駅 改札口

（りんかい線 国際展示場駅 徒歩4分）

募集人員： 20名先着受付（申込期限：5月31日（金）：定員に達したら締めきります。）

主な行程：

14:00～14:15 集合・移動

14:30～16:30 そなエリア東京（120分）

見学内容 「防災体験・首都直下地震防災学習」

17:00～ 意見交換会（希望者）

意見交換会： 解散後、東京臨海広域防災公園（有明駅）近くにて意見交換会（参加費4,000円）

申し込み： 参加希望者は①氏名、②所属、③卒業年次、④当日連絡可能な携帯番号、⑤メールアドレス、⑥意見交換会参加の有無を必ず明記し下記メールアドレスまで連絡願います。

連絡・問合せ： 企画渉外委員会 北村 敏 Email：sakitamur@yahoo.co.jp

Mobile：070-4314-4320

